

啓祥会だより 第11号

発行所 啓祥会事務局 TEL・FAX 075(842)1000

T502-8141 京都府上区堀川通九太町上4
上堀川町118 周辺04-103号室

発行責任者 成 房 智 治 発行日 平成22年7月23日

ごあいさつ

啓祥会会長 森 金次郎

盛夏の候、会員の皆様におかれましては、ますますお健やかに過ごすごしのことをお慶び申し上げます。

ご案内のとおり、去る4月に行われました京都府知事選挙におきましては、山田啓二氏が約53万票の大量得票により相手候補に大差をつけて当選され、またび府民の信任を得て京都府政を担われることとなりました。

山田知事の日常の政治活動を支援することを目的として活動している啓祥会といたしまして、これに勝る喜びはありません。

これもひとえに啓祥会会員の皆様の手から温かいご支援とご協力に加え、知事選挙におきましては、大きなお力添えを賜り山田知事に対する支持の輪を並べていただいた結果が、今回の立派な成果につながったものと心から厚く御礼申し上げます。

山田知事は、3期目のスタートに当たり、府民の皆様が他やかで安心して暮らせる福祉安心型社会の仕組みづくりや失われた支え合う社会を再生する地域共生のまちづくりに取り組みなど、地域主権時代にふさわしい希望にあふれた京都、幸せを実感できる希望の京都を築くために、府民の皆様とともに手を携えて進んでいきたいと訴えておられます。



啓祥会といたしまして、山田知事のこのような京都づくりにかける熱い思いをしっかりと受け止め、サポートするために会の活動を更に積極的に進めて参りたいと考えておりますので、会員の皆様方におかれましては、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。ごあいさつといたします。

山田府政3期目がスタート

去る4月16日、先の京都府知事選挙で3期目の当選を果たした山田啓二知事の初登壇式が京都府庁2号館前で行われました。3期目のスタートに当たり、これからの府政に取り組み決意が披露されましたので、そのときの山田知事挨拶の概要を掲載させていただきます。

（京都府ホームページから転載）

山田啓二京都府知事あいさつ



3期目の初登壇に当たりまして、府議会議員、市町村長、そして市町村議会の皆様をはじめ、多くの皆様方にお集まりいただきまして、心から感謝を申し上げます。そして、2期8年間の私の府政におきまして非常に厳しい状況の中での府政でありましたけれども、職員の皆様をはじめ、多くの皆様のご支援をいただき、2期8年の府政を無事に果たすことができたことに對しまして、改めて感謝を申し上げます。と思います。

府庁の皆様さん、しばらく留守にしておりましたけれども、また一緒に仕事をさせていただきます。雇用や福祉、医療、子育て、教育など、幅広い分野で府民生活を支えるため、また、災害や感染症等での危機の局面で安心・安全を確保するため、職員の皆さんが、懸命に働いていただき、また、厳しい行財政改革に對しましても頑張っていたことに對し、改めて感謝を申し上げますとともに、これからは私とともに、府民を支え、京都府を元気にしていく取組に全力を挙げてい

ただよう心からお願いを申し上げます。

私は、17日世に及ぶ選挙期間、北から南までのすべての京都の地域を回り、多くの府民の皆様と接し、その声を聴いてまいりました。その中で、南北の整備や安心・安全の取組、地域力再生など、京都府の取組について、多くの方々から評価をいただき、京都府政が見えてきていることを実感いたしました。

その一方で、京都市内におきましては、府政に対する関心の低さという壁に直面したのも事実であります。ただ、全体を通じ、大変厳しい経済情勢の中で、高齢化が進んでいくことに対する不安、閉塞感に著しいものがあり、雇用の問題、医療、福祉、子育て、そして商店街等地域活力の問題などについて、改めて切実な声をお聴きしました。

私たちは今、これから経験をしたことのないような社会を迎えようとしております。福祉における超高齢化社会、安定成長という名の、成長がもはや難しい時代、その中で京都府が確かな未来をつくりあげていくためには、今までどおりの仕事では解決できないという事態に直面しております。

私は、府民の皆様に対して、この選挙期間中、一貫して今、言われております「無縁社会」、縁のない社会という寒々しい言葉に象徴されるような、個々が孤立し、縁やつながりが薄れ、支え合うことができない社会、人の心を、そして、元氣や力を、そうした社会が大きく削いでいる状況が広がる中で、それを、このままにしてよいのかということをお聞きかけたいと思います。

そして、京都府が進む道として、これからの時代をしっかりと見据えながら、「福祉安心社会」の再構築、「地域共生のまち」づくり、また、「人・産業のパワーアップ」、人づくりや中小企業支援を通じて人や産業をしっかりとパワーアップしていく、また、それぞれの地域が京都の中においても、みやことして輝けるような「みやこ構想」の実現を訴えてきます。

た。そのすべての施策を貫いているのは、京都は人を大事にする「人・間中心」の府政を行うということであり、人を大切に、人の価値を認め合う社会を、そして、助け合う、支え合う地域を育み、しあわせが実感できる希望の京都を私たちは府民の皆様とともに、つくっていかねばなりません。

3期目の府政の開始に当たり、私は改めて、府民の皆様への誠意の実現、しあわせの実感とは何かということ、人ひとりの職員の皆さんが常に念頭において、考えていただくことをお願いをしたいと思います。そして、そのうえで、各点さらにお願いをしたいと思います。

1点目は、「挑戦しなければ前進なし」。私は最初の就任以来この言葉を繰り返し述べてまいりましたが、時代の変化を見れば、いかなる府政も、その時代の変化を踏まえて対応していかなければ、空疎なものになります。府政の各分野で、どうすれば一番効果的に府民の皆様を力に活かせるのか、府民の皆様にとって何が必要なのか、私たちはそういう観点からの取組をいくつか実現してまいりました。その変化の激しい時代にあつて、立ち止まることは後退をすることです。一人ひとりがこれからの府政のために、何ができるかをしっかりと考えていただき、そして挑戦をしていただきたいと思います。改めて「挑戦をしなければ、前進はなし、後退あるばかり」ということを、もう一度皆さんに申し上げたいと思います。

2点目は、私たちに立ち止まる時間や暇はないということです。一昨年から急激な急激な降下の中で、京都府も2年間で700億円の税収減という苦しい状況にあります。まさに府民の皆様を反映しているわけであり、それだけに立ち止まる暇はありません。今回の選挙の中でも、本当に府民の皆様への切実な声を数多くお聴きしたところでありますが、こうした中で私たちは施策を遂行することなく、一刻も早く府民の皆様を輝かせるため、全力を挙げていかなければなりません。補正予算等の対



山田知事が22万票差をつけて当選!

京都府知事選挙は平成22年4月11日(日)投開票され、現職の山田啓二知事が、無所属新人の門ゆうすけ氏に府内全市区町村で完勝し、3期目の当選を果たしました。

◆開票結果 山田 啓二 (無期) 529,927票 得票率63.3%
門ゆうすけ (無新) 307,826票 得票率36.7%

京都府知事選挙開票結果 (選挙最終)

◆京都府知事選挙市区町村別投・開票結果

投票総数 849,767 有効投票数 837,753 投票率 41.09%

区・市町村	当日有権者数	投票者数	得票数		得票率 (%)	投票率 (%)	前回投票率 (%)
			山田	門			
北 区	91,912	37,923	20,801	16,549	55.7	41.26	37.84
上 京 区	62,887	26,875	15,151	11,303	57.3	42.74	39.24
左 京 区	125,245	53,229	27,120	25,295	51.7	42.50	38.71
中 京 区	82,108	32,498	18,378	13,574	57.5	39.58	36.65
東 山 区	33,023	12,353	7,211	4,953	59.3	37.41	35.81
山 科 区	67,084	37,538	22,154	14,897	59.8	35.05	32.07
下 京 区	61,713	22,427	13,417	8,650	60.8	35.34	30.63
市 区	75,759	27,047	14,674	12,018	55.0	35.70	34.66
右 京 区	154,967	59,256	33,071	25,410	56.5	38.24	35.09
西 京 区	119,373	43,067	26,011	16,436	61.3	36.09	34.08
伏 見 区	220,571	74,065	44,411	28,657	60.8	33.57	31.94
京 都 市 計	1,134,642	426,288	242,399	177,741	57.7	37.57	35.08
相 模 市 市	64,490	30,595	21,794	8,455	72.0	47.49	48.18
舞 鶴 市 市	71,175	32,002	22,414	9,126	71.0	44.96	43.93
綾 部 市 市	30,466	15,712	10,939	4,614	70.3	51.57	47.80
宇 治 市 市	151,456	55,636	34,117	20,856	62.1	36.73	34.88
宮 津 市 市	17,273	9,722	7,001	2,628	72.7	56.28	57.37
亀 岡 市 市	74,420	36,026	26,397	8,988	74.6	48.41	39.34
城 陽 市 市	65,919	26,452	17,331	8,830	66.2	40.13	37.63
向日 市 市	43,645	17,974	10,404	7,351	58.6	41.18	38.98
町 京 市 市	63,412	24,481	14,936	9,212	61.3	38.61	36.19
八 幡 市 市	39,474	22,904	14,439	8,005	64.3	38.51	34.02
京 田 市 市	48,524	20,001	13,763	5,965	69.9	41.22	38.16
京 丹 波 市 市	49,730	28,382	20,031	7,817	71.9	56.87	53.86
南 丹 市 市	28,139	19,005	14,000	5,003	73.2	68.32	61.10
木 津 川 市 市	53,551	20,912	14,235	6,373	69.1	39.05	37.18
大 山 町 町	12,400	5,810	3,262	2,161	37.0	46.85	43.19
久 御 山 町 町	13,215	5,600	4,107	1,438	74.1	42.38	39.32
丹 波 市 市	6,773	5,186	4,098	993	80.4	76.57	82.59
宇 治 市 市	7,816	3,978	3,035	889	77.1	50.70	51.40
笠 置 町 町	1,546	913	719	185	79.6	50.06	56.94
和 束 町 町	4,146	2,876	2,085	568	78.6	64.54	63.24
精華 町 町	37,312	11,532	8,057	3,277	71.1	42.22	39.82
南 山 城 村 村	2,842	1,701	1,252	430	74.4	59.85	60.09
京 丹 波 町 町	13,907	8,255	6,910	2,249	75.4	66.55	67.75
伊 弉 野 町 町	2,332	1,745	1,328	400	76.9	78.18	77.86
与 野 町 町	16,660	14,999	10,867	3,862	73.8	76.19	59.96
総 計	2,068,135	849,767	529,927	307,826	63.3	41.09	38.44

応も含めて、府民の皆様への思いや願いを汲み取り、将来を見据えた取組を、一日でも早く行う、その気概を持って府政に取り組んでいただきたいと思います。

3 点目は、これも一員として申し上げているところでありますけれども、現地現場主義の徹底であります。府民の皆様への思いだけを私たちは見て行動しなければなりません。そして、府民の皆様への思いを見なければ、すべての施策は失敗に終わると思えます。国に対してもあくまで府民の皆様への

思いをもってしっかりと対応する、そして、京都のことは京都で決めていく、地域主権時代にあつて、私たちに、現地現場主義こそ、地域主権の一番根本にあるものだということも、もう一度踏みしめて、一人ひとりの皆さんが、府民の皆様の中に入り、その思いを体して、進んでいくことを心からお願いを申し上げます。

未来はやつてくるものではありません、今日一日一日の皆様の努力の積み上げのうえにはじめて、未来というものができあがるものだと思います。

京都は決してこの時代に負けることはありません。京都ならできると思っています。北から南まで素晴らしい資源と、素晴らしい資産に恵まれた、そして何よりも人の力をもつた京都、その京都を支えるために、私たち府政は歩みを止めることはできません。希望をもって、また新しい第一歩を、今日この日から踏み出して行きたい。未来へ向かって、皆さんとともに進めることを改めて感謝をしながら、私の3期目の誓いのことば、お願いのことばとさせていただきます。

本日は不当にありがとうございました。

啓祥会からのご報告

・政治団体「啓祥会」の平成21年中における収入・支出の状況は次のとおりでしたのでご報告いたします。
(22/2/8 府選挙管理委員会へ提出済)

・収入総額	14,637,313円	・支出総額	10,432,471円
主な内訳		主な内訳	
前年からの繰越金	4,775,729円	事務所費等経常経費	798,262円
21年分会費収入	5,428,295円	機関紙等の発行費	182,575円
第1回経済研究会会費	220,000円	宣伝事業費	1,055,140円
啓祥会総会・懇親会参加費	2,210,000円	第1回経済研究会	135,244円
寄付金	2,000,000円	第3回総会開催費	2,261,250円
		※美しい未来の会への寄付金	6,000,000円
・差引翌年（22年）への繰越額	4,204,842円		

※「美しい未来の会」は、未来に向かって美しく活力ある京都府を築いていくことを目的とした山田啓二知事の政治団体であり、啓祥会からの寄付金は、山田知事の日常の活動に活かされています。

事務局からのお願い

22年分会費の納入について

・啓祥会の会費は、1月から12月までの暦年制となっております。

本年（22年）分の会費未納の方には、郵便局の払込用紙を同封させていただきました。

恐れ入りますが、何卒早期に納入下さいますようお願い申し上げます。（払込手数料は啓祥会の負担となっております。）

なお、政治資金規正法により会員の登録は個人名とさせていただいておりますので、払い込みいただくとき「通信欄・ご依頼人」欄には、会社名や団体名ではなく「個人名」をご記入下さいますようお願いいたします。

おって、すでに本年分の会費を払い込んでいただいた方で、郵便局の払込用紙が同封されている場合は、誠に恐縮ではございますが、お名前、払込年月日及び振込金額・機関名を事務局までご連絡下さいますようお願いいたします。

啓祥会ホームページ更新のお知らせ

啓祥会では、インターネットを通じて山田啓二知事の人となりを紹介するとともに、啓祥会の活動状況もお知らせしていますが、本年春より、衣替えをした上で、更に内容を充実して、知事の日頃の活動状況をお伝えしております。

・山田啓二のホームページ

URL <http://www.yamadakeiji.com>

・啓祥会メールアドレス

keishokai@niko.eonet.ne.jp

事務局の体制について

事務局には、毎週月・水・金の午後（13：30～17：00）職員が勤務しておりますので、ご連絡・お問い合わせなどございましたら、この時間帯にお願いいたします。また、お近くへお越しの際はお立ち寄り下さい。

啓祥会会員の拡大協力についてのお願い！！

山田啓二知事の日常の活動を支援するために、また啓祥会の更なる充実・発展のため会員拡大運動を進めておりますので、誠に厚かましいお願いですが、新たにご人会頂ける方のご紹介、ご勧誘につきまして、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。